



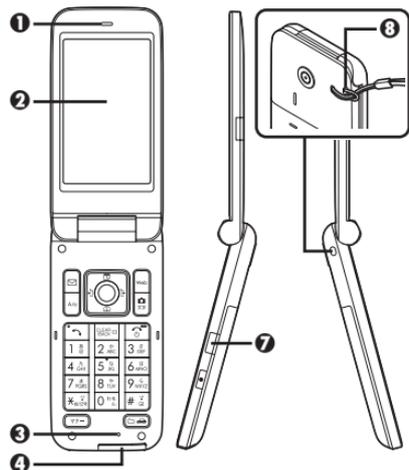
1 WX01SH

各部の名前とはたらき	1-2
ポジションについて	1-2
キーのはたらき(待受画面)	1-3
電池パックを充電する	1-4
ACアダプタで充電する	1-4
パソコンと接続して充電する	1-5
電源を入れる/切る	1-6
電源を入れる	1-6
電源を切る	1-6
画面の見かた	1-7
待受画面について	1-7
画面の自動消灯について	1-7
ソフトキーについて	1-7
おもなマークの見かた	1-8
ディスプレイのマーク	1-8
サブディスプレイのマーク	1-9
機能呼び出す	1-10
メインメニューから機能を選ぶ	1-10
キーを長押しして機能呼び出す	1-11
電話番号を確認する	1-12
オーナー情報を編集する	1-12
マナーについて	1-13
マナーモードを利用する	1-13
安全運転モードを利用する	1-13
電波Offモードを利用する	1-14
暗証番号について	1-15
操作用暗証番号を登録する	1-15
管理者用暗証番号を登録する	1-16
はじめてインターネット(メール)を利用するとき	1-17

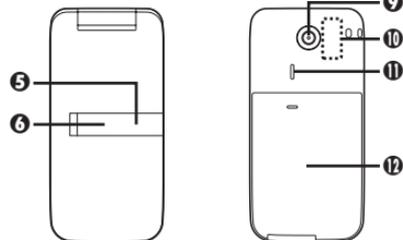
準備/基礎知識



各部の名前とはたらき



- ① レシーバー(受話口)
- ② ディスプレイ
- ③ マイク(送話口)



- ④ 外部接続端子(端子キャップ付)
- ⑤ スモールライト
- ⑥ サブディスプレイ
- ⑦ 赤外線ポート
- ⑧ ストラップ取り付け穴
- ⑨ カメラ(レンズカバー)
- ⑩ 通信用内蔵アンテナ
- ⑪ スピーカー
- ⑫ 電池カバー

端子キャップについて

● 通常は閉じたままでお使いください。

ストラップ取り付け穴について

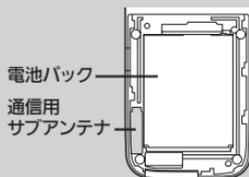
● 金属製のストラップを取り付けると、受信感度に影響を与えることがあります。

通信用内蔵アンテナについて

● 感度に影響しますので、シールなどを貼ったり、手で覆ったりしないでください。

通信用サブアンテナについて

● 本機内部には、図の位置に通信用サブアンテナが取り付けられています。電池カバーを取り外したとき、誤ってはがさないようにご注意ください。



まずは各部の名前とキーのはたらきを確認

ポジションについて

■ クローズポジション

本機を2つ折りにした状態です。持ち運ぶときは、この状態にしてください。



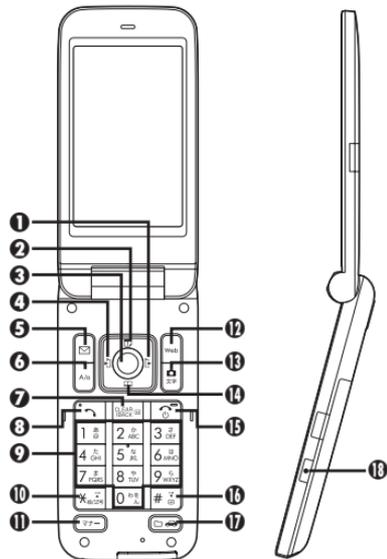
■ オープンポジション

本機を開いた状態です。キー操作や通話などはこの状態で行ってください。



キーのはたらき(待受画面)

●()内は、本書での表記です。



- ① マルチガイド右キー (☒)
発信履歴表示
- ② マルチガイド上キー (☒)
カレンダー表示
[長押し: インフォメーション表示]
- ③ センターキー (☒)
メインメニュー表示
[長押し: 誤動作防止設定/解除]
- ④ マルチガイド左キー (☒)
着信履歴表示
[長押し: オナー情報]
- ⑤ メールキー (☒)
メールメニュー表示
[長押し: Eメール作成画面表示]
- ⑥ スピードダイヤル/A/aキー (☒)
スピードダイヤル/メール表示
- ⑦ クリア/バックキー (☒)
簡易留守録再生
[長押し: 簡易留守録設定/解除]
- ⑧ 開始キー (☒)
電話番号入力画面表示
- ⑨ ダイヤルキー (0*~9#)
電話番号入力
[長押し: 電話帳各行 (1~) ~ら行 (9~)、わ行 (0*) 表示]
- ⑩ *キー (*#)
「*」、「P」入力
[長押し: 位置情報送信]
- ⑪ モード切替/マナーキー (☒)
モード設定表示
[長押し: マナーモード設定/解除]
- ⑫ Webキー (☒)
Webメニュー表示
[長押し: ホーム接続]
- ⑬ カメラ/文字キー (☒)
カメラ起動
[長押し: カメラメニュー表示]
- ⑭ マルチガイド下キー (☒)
電話帳表示
[長押し: 電話帳登録画面表示]
- ⑮ 電源/終了キー (☒)
[長押し: 電源Off]
- ⑯ #キー (#)
「#」入力
[長押し: マナーモード設定/解除]
- ⑰ データフォルダ/安全運転キー (☒)
データフォルダ表示
[長押し: 安全運転モード設定/解除]
- ⑱ シャッターキー (☒)
時計表示切替(クロース)
[長押し: カメラ起動(オープン)]

マルチガイドキーの表記について

●本書では、次のように表記しています。

	またはを押す
	またはを押す
	、、のいずれかを押す



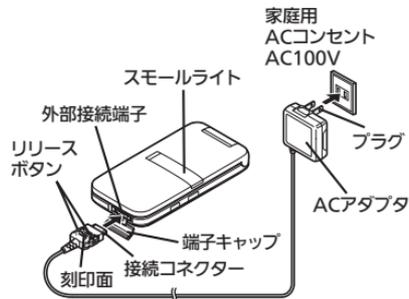
電池パックを充電する

電池パックは本機に取り付けて充電

準備／基礎知識

ACアダプタで充電する

ACアダプタは付属していません。
オプション品（別売）のACアダプタ（XN-AAWP01）をお買い求めください。



ACアダプタ利用時のご注意

- 充電中は、ACアダプタや本機が温かくなることがあります。
- 充電するとき以外、プラグは倒してください。また、コードを強くひっぱったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。
- 充電・イヤホンが同時使用できる市販のアダプタは、使用しないでください。故障の原因となることがあります。

- 1 外部接続端子の端子キャップを矢印の方向に開く

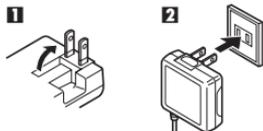


- 端子キャップを開いたあとは、本機をクローズポジションに戻しておいてください。

- 2 外部接続端子にACアダプタの接続コネクタを差し込む



- 3 ACアダプタのプラグを起こし、家庭用ACコンセントに差し込む



- 充電が始まり、スモールライトが赤色で点灯します。
- スモールライトが消灯すれば、充電は完了です。

- 4 ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜き、プラグを倒す

- 5 本機から接続コネクタを取り外す



- リリースボタンを押さえながら、まっすぐに引き抜いてください。

- 6 端子キャップを閉じる



パソコンと接続して充電する

市販のUSBケーブルでパソコンと接続すれば、本機の電源が入っているときにパソコンのUSB端子からの電力で充電できます。

- あらかじめパソコン用サイト「SH DASH」(<http://www.sharp.co.jp/k-tai/>)よりUSBドライバをダウンロードし、インストールしておいてください。
- USBハブを利用しているときは、充電できないことがあります。

1

外部接続端子の端子キャップを矢印の方向に開く



- 端子キャップを開いたあとは、本機をクローズポジションに戻しておいてください。

2

外部接続端子にUSBケーブルを差し込む

3

パソコンのUSB端子にUSBケーブルを差し込む

- 充電が始まり、スモールライトが赤色で点灯します。
- スモールライトが消灯すれば、充電は完了です。
- 充電後は、本機からUSBケーブルを取り外したあと、端子キャップを閉じてください。

USBケーブルについて

- USBケーブルは、動作検証済みのものをご使用ください。詳しくは、パソコン用サイト「外部機器連携ガイド」を参照してください。
<http://k-tai.sharp.co.jp/support/w/wx01sh/peripherals.html#prContent>

USB充電の有効/無効を設定する

ツール 外部接続 USB充電
 有効 / 無効



電源を入れる／切る

電源の入れかた／切りかたと持ち運び時のご注意

準備／基礎知識

電源を入れる

1

(長押し)

2

しばらくすると…



- 待受画面が表示されます。

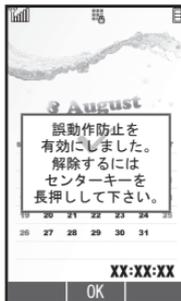
■ 持ち運ぶときは

必ずグロースポジションにしてください。また、誤ってキーが押されないよう、誤動作防止を設定することをおすすめします。

■ 誤動作防止を設定する

1

(長押し)



誤動作防止を設定すると

- キー操作が禁止されます(電源を切ることもできません)。
- 電話がかかってきたときは、を押すと電話を受けることができます。通話後は、誤動作防止が再設定されます。

誤動作防止を解除する

誤動作防止設定中に (長押し)

電源を切る

1

(長押し)

- 終了画面が表示されたあと、画面が消灯します。



待受画面について

待受画面は、本機の操作の起点となる画面です。画面上部には、本機の状態を示すマークが表示されます。

- おもなマークの見かたについては、P.1-8を参照してください。



インフォメーションについて

電話を受けられなかったり、メール着信があったりすると、待受画面下部にインフォメーションが表示されます。



- お知らせ内容（「新着メール」など）と件数が表示されます。お知らせ内容を選び \blacksquare を押すと、内容を確認できます。

未読のインフォメーションを確認する

- \blacksquare \rightarrow 電話機能 \rightarrow \blacksquare \rightarrow インフォメーション \rightarrow \blacksquare

画面の自動消灯について

通話中や操作をしない状態が続くと、電池パックの消費を抑えるため、自動的に画面表示が消えます（パネルセーブ）。

- 画面を点灯するときは、いずれかのキー（通話中のときは F 以外）を押します。

バックライトについて

- 画面が自動消灯する前に画面表示が暗くなります。
- 画面が見えづらいつきは、 O \sim 9 を押すとバックライトが点灯します（押したキーの動作が行われますので、ご注意ください）。
- 通話時は、画面表示が暗くならず、すぐに消灯します。

ソフトキーについて

画面下部に表示される文字は、左から順に M 、 D 、 R を押したときに操作できる内容を表しています。



サブメニューについて

- M メニューが表示されているとき、該当のソフトキーを押すと、サブメニューが表示されます。サブメニューからは、各機能に関するさまざまな操作や設定が行えます。



おもなマークの見かた

本機の状態や警告、機能の動作を表示

準備／基礎知識

ディスプレイのマーク

■ 常時点灯しているマーク



	電波状態※1
	電池レベル

※1 棒の数が多いほど電波状態が良好です。

■ 機能の動作を示すマーク

	着信中
	通話中
	Java™アプリ起動中
	Java™アプリ一時停止中
	メモ리카ード取り付け中
	メモ리카ードアクセス中
	メモ리카ード読み込み中
	メモ리카ードフォーマット中

■ お知らせのためのマーク

	未読メールあり
	未受信メールあり
	用件録音あり(簡易留守録設定中)
	用件録音あり(簡易留守録未設定時)
	ソフトウェア更新結果あり
	メモ리카ード使用不可能/接触不良

■ 本機の設定を示すマーク

	電波Offモード設定中
	簡易留守録設定中
	カレンダー/予定リスト設定中 (アラームOn)
	カレンダー/予定リスト設定中 (アラームOff)
	アラーム設定中
	マナーモード設定中
	安全運転モード設定中
	オリジナルモード設定中
	誤動作防止設定中
	着信音量サイレント設定中
	パイプレータ設定中
	キー操作ロック設定中(即時)
	自動位置情報送付設定中

■ 通信関連のマーク

	SSL対応の画面表示中
	パケット通信利用中
	メール受信中
	ソフトウェア更新中
	USBケーブル接続中
	USB通信中
	赤外線通信接続中
	赤外線送受信中



サブディスプレイのマーク

■ 基本的なマーク



	電波状態※1
	電池レベル

※1 棒の数が多いほど電波状態が良好です。

■ お知らせのためのマーク

	不在着信あり
	簡易留守録用件あり
	未読メールあり
	未受信メールあり
	ソフトウェア更新あり
	送信失敗メールあり

■ 本機の状態を示すマーク

	アラーム動作あり
	カレンダーアラーム動作あり
	予定リストアラーム動作あり

サブディスプレイを表示する

サブディスプレイ消灯時に

サブディスプレイの表示について

- サブディスプレイには、通常時計が表示されます。を押すたびに、表示が切り替わります。



機能呼び出す

メニューから順に選んで呼び出し、キー長押しで直接呼び出し

準備 / 基礎知識

メインメニューから機能を選ぶ

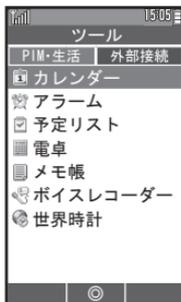
1



- メインメニューが表示されます。

2

機能 / 項目選択



- 選んだ機能が実行されたり、項目内のメニューが表示されます。
- 項目内のメニューが表示されたときは、 で項目を選び、 を押します。

1つ前の画面に戻る

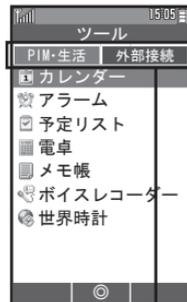
- を押します。確認操作などが必要なこともあります。

待受画面に戻る

- を押します。確認操作などが必要なこともあります。

タブについて

その画面や項目に複数の画面 / 項目があるときは、「タブ」が表示されます。タブの切替は で行います。



タブ

キーを長押しして機能呼び出す

待受画面で、、を長押しすると、あらかじめ登録されている次の機能呼び出すことができます(キーショートカット)。

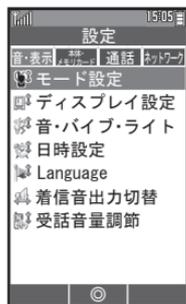
	Eメール作成画面表示
	インフォメーション表示
	電話帳登録画面表示
	オーナー情報表示
	ブラウザ起動

登録されている機能を変更する

電卓を登録する方法を例に説明します。

1

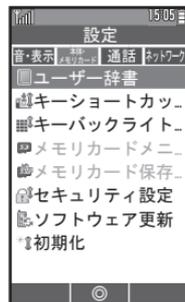
→ **設定** →



● 設定画面が表示されます。

2

本体・メモ리카ード



● タブが切り替わります。

3

キーショートカット設定

→ → **変更するキー選択** →

4

通常アプリから登録 →

● ブックマークを登録するときは、「ブックマークから登録」を選びを押します。

5

ツール → → **電卓** →

登録されている機能を解除する

3のあと解除 →



電話番号を確認する

電話番号を確認、メールアドレスなどのオーナー情報を登録

準備／基礎知識

1



- お客様の電話番号が表示されます (オーナー情報画面)。

オーナー情報を編集する

1

オーナー情報画面で タブ選択

2

項目選択



3

編集項目選択



便利な機能を使いこなす

- ➡ オーナー情報を赤外線通信で送信する
オーナー情報画面で (長押し) 画面の指示に従って操作
- ➡ オーナー情報をEメールに添付する
オーナー情報画面で **オーナー情報送信** **メール添付** **メール作成**
- ➡ オーナー情報送信時に送信する情報を設定する
オーナー情報画面で **オーナー情報送信設定** **項目選択**
- ➡ オーナー情報をリセットする
オーナー情報画面で **オーナー情報リセット** **はい**



本機をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。

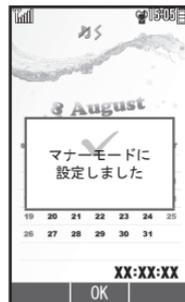
- 劇場や映画館、美術館などでは、周囲の人たちの迷惑にならないように電源を切っておきましょう。
- レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では周囲の人たちの迷惑にならないように気をつけましょう。
- 電車やバスなどの交通機関では、車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- 街の中では、通行の妨げにならない場所で使いましょう。

マナーモードを利用する

着信があったりアラームが動作しても、本機から音が出ないようにします。

1

マナー (長押し)



- マナーモードが設定されます。

マナーモードを設定すると

- 着信音などの音量が「サイレント」になります。
- 着信時などにバイブレータが動作するようになります。
- カメラ撮影時のシャッター音は、設定にかかわらず常に一定の音量で鳴ります。

マナーモードを解除する

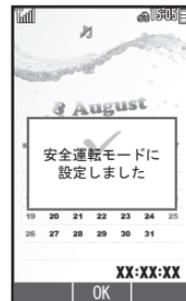
マナーモード設定中に  (長押し)

安全運転モードを利用する

着信があっても、着信音やバイブレータが動作しないようにします。相手には、運転中のため通話できないことをお知らせします。

1

安全運転 (長押し)



- 安全運転モードが設定されます。

安全運転モードを解除する

安全運転モード設定中に  (長押し)



電波Offモードを利用する

電源は入れたまま、電波の送受信だけを停止します。

- 電波の送受信を停止すると、電話の発着信、メールの送受信、インターネット接続など、電波をやりとりする機能が利用できなくなります。

1

□ → 設定 → □
→ □ ネットワーク

2

電波Offモード → □

3

電波Offする → □

- 電波Offモードが設定されます。

電波Offモードを解除する

②のあと電波Offしない → □



便利な機能を使いこなす

マナーモード設定時の動作を変更する

□ → 設定 → □ → □ 音・表示 → モード設定 → □ → マナーモード → □ → 設定項目選択 → □ → 各設定項目の操作

安全運転モード設定中に着信があったとき本機で応答する

□ → 設定 → □ → □ 音・表示 → モード設定 → □ → 安全運転モード → □ → 電話機応答 → □

安全運転モード設定中に着信があったときネットワークで応答する

□ → 設定 → □ → □ 音・表示 → モード設定 → □ → 安全運転モード → □ → ネットワーク応答 → □ → メッセージ録音あり/メッセージ録音なし → □

- 「メッセージ録音あり」を選ぶと、留守番電話センターで相手のメッセージをお預かりすることができます（別途、留守番電話サービスへのお申し込みが必要です）。

オリジナルのモードを作成する

□ → 設定 → □ → □ 音・表示 → モード設定 → □ → オリジナルモード → □ → 設定項目選択 → □ → 各設定項目の操作

オリジナルモードを利用する

□ → 設定 → □ → □ 音・表示 → モード設定 → □ → オリジナルモード → □

モードの設定を初期化する

□ → 設定 → □ → □ 音・表示 → モード設定 → □ → モード選択 → □ → はい → □

- 安全運転モードは初期化できません。



暗証番号について

本機の使用にあたっては、次の暗証番号が必要となります。あらかじめ操作暗証番号、管理者用暗証番号を登録してからご利用ください。

操作暗証番号	各機能を利用するときに使います。
管理者用暗証番号	設定初期化、完全消去＋初期化を行うときに使います。

- 各暗証番号をお忘れにならないよう、また、他人に知られないようご注意ください。
- 他人に知られ悪用されたときは、その損害について責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書は、操作暗証番号、管理者用暗証番号が登録されている状態での操作方法を記載しています。

暗証番号未登録のまま利用すると

- 暗証番号が必要な機能を利用するとき、暗証番号登録の画面や暗証番号登録が必要である旨のメッセージが表示されます。
- 各機能で暗証番号の入力を間違えると
- 入力間違いを知らせるメッセージが表示されます。操作をやり直してください。

操作暗証番号を登録する

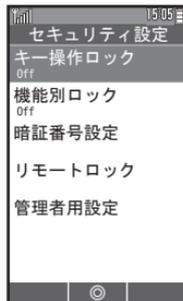
4～8ケタの番号を設定できます。

1

設定 → 本体・メモリアード

2

セキュリティ設定



- セキュリティ設定画面が表示されます。

3

暗証番号設定 → 暗証番号登録

4

登録する操作暗証番号入力

5

再度、登録する操作暗証番号入力

操作暗証番号を変更する

⑤のあと、現在の操作暗証番号入力 → 以降

操作暗証番号の入力可否を設定する

入力可否設定を「必要」にすると、各種データの全件削除などのとき、操作暗証番号の入力が必要となり、セキュリティを強化できます。

- 本書は、入力可否設定が「不要」に設定されている状態での操作方法を記載しています。

1

セキュリティ設定画面で
暗証番号設定

2

入力可否設定 → 必要 / 不要

3

操作暗証番号入力



管理者用暗証番号を登録する

4～8ケタの番号を設定できます。

1

セキュリティ設定画面で
管理者用設定▶

2

管理者用暗証番号登録▶

3

登録する管理者用暗証番号入力
▶

4

再度、登録する管理者用暗証番
号入力▶

管理者用暗証番号を変更する

②のあと、現在の管理者用暗証番号入力▶
▶③以降



はじめてインターネット(メール)を利用するときは、オンラインサインアップを行い、ウィルコム社のインターネット接続先「CLUB AIR-EDGE」の開通を行う必要があります。

- オンラインサインアップを行うと、ウィルコム社のメールアドレスも取得できます。
- 通信料はかかりません。

1



- Webメニュー画面が表示されます。
-  を押して表示される、メールメニュー画面からも操作できます。

2

オンラインサインアップ

- オンラインサインアップ画面が表示されます。

3

必要事項を入力/設定

▶ **これで設定を行う** ▶

- オンラインサインアップが開始されます。以降は、画面の指示に従って操作してください。

オンラインサインアップ時のご注意

- オンラインサインアップは、電波状態のよい場所で行ってください。
- ご契約内容によっては、オンラインサインアップができないことがあります。

サーバー内のメール設定について

- オンラインサインアップ完了後、再度オンラインサインアップを行うと、メール自動受信や拒否設定など、サーバー内のメール設定を行うことができます。設定項目などの詳細や操作方法は、画面の情報を参照してください。



便利な機能を使いこなす

- ② オンラインサインアップで取得した情報を削除する

オンラインサインアップ画面で削除▶

